

2025 年3月 31 日

各 位

三井住友信託銀行株式会社

水素関連分野に特化した Japan Hydrogen Fund, L.P.への出資について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、一般社団法人水素バリューチェーン推進協議会と株式会社アドバンテッジパートナーズが相互協力の下で設立する水素関連分野への投資に特化したファンドである「Japan Hydrogen Fund, L.P.」(以下「本ファンド」)へインパクトエクイティ投資として出資しましたのでお知らせします。

当社は、政策投資株式の削減で生じる資本余力を活用し、2022 年 4 月より、社会課題解決に向けた挑戦や取組をリスクマネーの供給という形でサポートするべく、インパクトエクイティ投資を推進しています。本ファンドへの出資を通じて、日本を含む全世界の上・中・下流の水素関連アセット・企業への投資を行い、水素並びにその副生成物等のサプライチェーンの構築、およびグローバルな水素供給の拡大を通じた水素利用コストの低減等を支援することを通じて、日本における水素社会の早期実現へ貢献することを企図しています。

三井住友トラストグループは、「託された未来をひらく」をパーパス(存在意義)に掲げ、社会的価値創出と経済的価値創出の両立実現に向けた取り組みを推進しています。また、当グループは、社会課題解決に向けた商品・サービスの開発および提供、資金・資産・資本の好循環を推進することで、新たな市場・機会を創造する領域に先導役として持続可能な社会の実現に貢献していきます。

<ファンド概要>

ファンド名称	Japan Hydrogen Fund, L.P.
General Partner	Japan Hydrogen Fund GP, Inc.(※1)
所在地	英領ケイマン諸島、グランド・ケイマン、ジョージ・タウン、190 エルジン・アベニュー
取締役	ダグラス・R・ストリンガー、ウォーレン・キーンズ
事業内容	投資ファンド財産の運用および管理

(※1)本ファンドのジェネラル・パートナーである Japan Hydrogen Fund GP, L.P.のジェネラル・パートナーとして、本ファンドの運用・管理を担っております。

<一般社団法人水素バリューチェーン推進協議会概要>

会社名	一般社団法人水素バリューチェーン推進協議会
所在地	東京都千代田区霞が関 3 丁目 2-5 霞が関ビルディング 36F
共同会長	内山田 竹志、國部 毅、牧野 明次
事業内容	社会実装プロジェクトの提案・調整、需要創出・規制緩和等の政策提言等

<株式会社アドバンテッジパートナーズ概要>

会社名	株式会社アドバンテッジパートナーズ(※2)
所在地	東京都港区虎ノ門四丁目1番28号 虎ノ門タワーズオフィス17階
代表取締役	笹沼 泰助、喜多 慎一郎
事業内容	プライベートエクイティファンドの管理・運営

(※2)株式会社アドバンテッジパートナーズは、その親会社である Advantage Partners Pte. Ltd.を通じて、本ファンドおよび本ファンドのジェネラル・パートナーである Japan Hydrogen Fund GP, L.P.に対して投資アドバイザリー業務を提供します。

以 上